

教育委員会だより vol.22

◆問い合わせ 町学校教育課総務係
(☎82-3111内線312)または町生涯学習課社会体育係(☎82-3111内線625) へどうぞ。

天空海闊

—空、とこしえに碧くして 海、穏やかにどこまでも—



決定した校章。ハマナスがモチーフです

ハマナスのようにとの願い込め 山田小学校の校章決定

学校再編推進準備委員会では、8月1日から9月20日までの期間、広報やまだや町ホームページなどを通じて、山田小学校のシンボルとなる校章のデザインを募集しました。その結果、町内外の35人から51点の応募がありました。ご協力ありがとうございました。

応募作品の中から同委員会において校章候補を選定し、その後、役場内の会議において、校章デザインを決定しました。

今後、この校章デザインをもとに、校章旗などの作成を行っ

ていきます。

■作者の紹介

山形県山辺町

菅野 薫さん(68)

退職後、3年ほど前からデザインについて学び始め、これまで5つの小中学校の校章デザインで最優秀賞を受賞しています。この校章が皆さんとともに新たな歴史を歩んでいけることを大変嬉しく、光栄に思います」と、採用の喜びを話しました。

■校章デザインの説明

山田町の花「ハマナス」がモチーフとなっています。6枚の葉は、統合される6校と6つの学年の子どもたちを表し、背景に花びらをあしらったデザインです。6校を統合した新しい学び舎で6つの学年の子どもたちが共に関わり合い、団結し、海岸の砂地に自生するハマナスのように、強く、たくましく、元気に育ってほしいという願いが込められています。

地域とともに育む学びをめざして 第2回山田町教育フォーラム

日時 来年1月8日(水)
午後1時～4時25分
(午後0時半受付開始)

場所 町中央公民館大ホール
※どなたでも入場できます

■実践発表 午後1時15分～45分

▶「主体的に読む力を育てる学習指導」(山田南小学校石井教諭) ▶「家庭・地域ではぐくむ学びの感性」(轟木小学校佐藤PTA会長)

■パネルディスカッション 午後1時50分～3時
「明日への学びを求めて～『やまだの学び』の提起～」

■講演 午後3時5分～4時15分

「未来への学びを育むために」(地域・学校支援推進アドバイザー竹原和泉さん)

◆問い合わせ 山田町教育研究所(☎82-3111内線315)へどうぞ。

山田中学校の新制服決まる デザイン性・着やすさを重視

11月6日に行われた山田町中学校統合準備委員会で、新制服のデザインが決まりました。デザインは、9月から行っていた

アンケート調査(町内小中学校保護者、児童生徒、教職員が対象)も参考に決定。リボンやライン、ボタンの色デザインは統合山田中のイメージに合うように作成しています。

◎新制服のポイント

▽男子は、詰襟とブレザー両方のメリットを取り入れ、軽くて着やすくなっています。

▽女子は、セーラー服タイプでジャケットのように着やすい「セーラージャケット」を採用しました。



新制服デザイン。県内でも珍しいタイプの制服となっています

応募総数568点の中から優秀作10点 町読書感想文コンクール審査結果

優秀作に輝いた皆さん



織笠姫馴さん
(織笠小1年)



山崎叶夢さん
(山田北小2年)



戸塚蒼空さん
(山田北小3年)



佐藤真司さん
(山田北小4年)



堀合拓斗さん
(大沢小5年)



湊天羅さん
(山田北小5年)



伊山百華さん
(大浦小6年)



黒沼帆乃華さん
(船越小6年)



斉藤利光さん
(山田中3年)



佐々木真海さん
(山田高1年)

第51回山田町読書感想文コンクールの最終審査会が10月15日、ふれあいセンターで行われました。今年は、小学生から高校生まで568点の応募がありました。審査の結果、優秀作10点、秀作13点、佳作41点が選ばれました。優秀作と秀作に選ばれた皆さんは次のとおりです。

◆優秀作

- ▷小学生の部 ▶織笠姫馴(織笠小1年)「心ってふしぎだな」▶山崎叶夢(山田北小2年)「『おひさまやのたんぽぽスプレー』を読んで」▶戸塚蒼空(山田北小3年)「『やさしさとおもいやり』を読んで」▶佐藤真司(山田北小4年)「不思議大好き」▶堀合拓斗(大沢小5年)「ぼくが知らなかった戦争の苦しさ」▶湊天羅(山田北小5年)「ふるさとの自然を守る」▶伊山百華(大浦小6年)「家族に支えられて」▶黒沼帆乃華(船越小6年)「自信をもつことと人とのかかわること」
- ▷中学生の部 ▶斉藤利光(山田中3年)「『かんがえるカエル君』を読んで」

- ▷高校生の部 ▶佐々木真海(山田高1年)「勝つために大切なこと」

◆秀作

- ▷小学生の部 ▶福士凜香(山田南小1年)「おかあさんへのてがみ」▶芳賀柚月(荒川小1年)「だいじなけしごむ」▶佐々木翔生(荒川小2年)「じぶんのために」▶桂乙葉(豊間根小2年)「まおへ」▶福士悠(大沢小3年)「かみさまとの通しん」▶佐藤遼汰(山田南小3年)「強い心をもって」▶石崎優汰(織笠小4年)「まほうの自動販売機」▶佐藤結衣(豊間根小4年)「ママ、ありがとう」
- ▷中学生の部 ▶佐藤周(山田中1年)「『大谷翔平二刀流の軌跡』を読んで」▶阿部清佳(山田中2年)「自分から行動する勇氣」▶平澤紗梨捺(山田中3年)「動物+宗教=人間」
- ▷高校生の部 ▶加藤未沙希(山田高1年)「日常の中に」▶長根凌菜(山田高1年)「夢をかなえるために」
(敬称略、カギかっこ内は作品名)

鯨 爽やかに

芸術の秋。町内の小中学校では学習発表会や文化祭が行われました。どの学校でも、子どもたちが練習の成果を一生懸命発表し、その姿に大変感動しました。特に、本年度で閉校を迎える学校では、最後の歴史をしつかりと刻もうとする姿が多く見られました。

どの演目も真剣に取り組み、目に光るものを湛えながら演じている子どもたち。その一生懸命に取り組む姿を見て、観客席でも目頭を押さえている方がたくさんいたと聞きました。

保護者、地域の皆さま、会場まで足を運んでいただきありがとうございます。来年度、小学校3校、中学校1校での新しい教育環境がスタートします。これまでと同じように、皆さまからのあたたかい拍手が子どもたちの力を引き出します。これからも「やまだの子どもたち」を一緒に育んでいきたいと思います。

教育長 佐々木 茂人